

統計データを活用した EC通販事業者向け分析サービスの実証事例

2013年4月12日

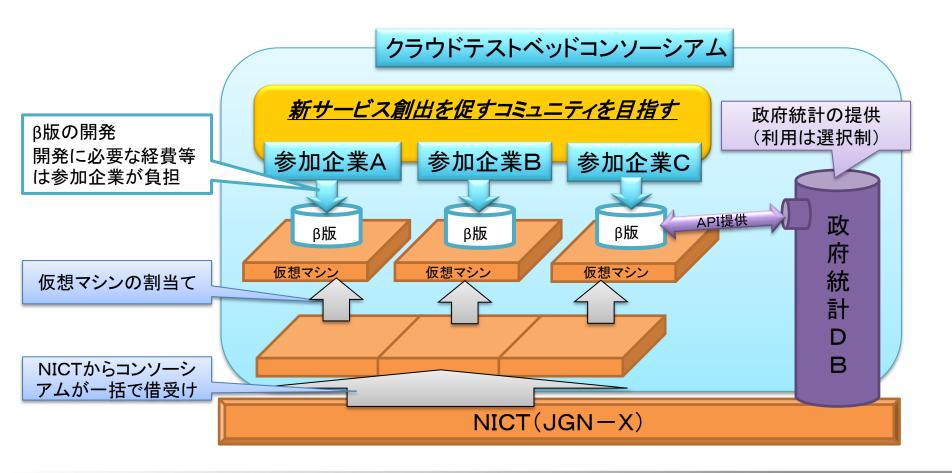
吉田 守クラウドテストベッドコンソーシアム 統計活用ワーキンググループ 主査 (1stホールディングス株式会社 クラウド事業推進室)

クラウドテストベッドコンソーシアム概要



2011年12月に設立。参加企業の事業やサービス概要に関する情報共有や統計情報を 有効活用するためのWG等を開催することにより、事業者間連携の動きを支援。

- ① JGNーXのリソースを仮想マシンとして提供
- ② 統計センターと連携し統計情報のAPI機能等を提供



1stホールディングス 会社概要





<u>BIのリーディングカンパニーとして</u> <u>データ活用の普及・促進に貢献</u>

会社情報

■ 商号 :1stホールディングス株式会社(1st Holdings, Inc.)

■ 所在地:東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスタワー14F

■ 創業 :2004年3月

■ 資本金 :1億3,312万4,905円(2010年10月6日現在)

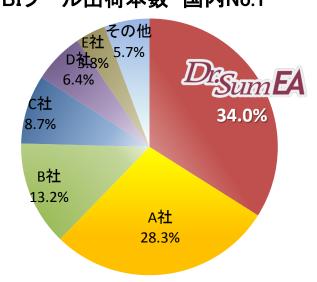
■ 事業内容 :持株会社

■ 売上高 :119億90百万円(2012年2月期)

■ 営業利益:42億1百万円(同上)

導入実績

BIツール出荷本数 国内No.1



出所:株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2012年版」

統計活用ワーキンググループ



政府統計データを活用した事業の検討及び技術の検証を行うWG

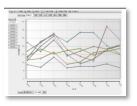
<u>通販サブワーキンググループにて、具体的な検証を実施</u>

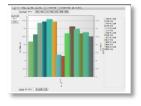
政府統計を活用した具体的なサービスを企画し検証 消費者動向に対して敏感な小売業をターゲットに選定 まずはEC通販事業者に絞ったサービスとして企画・検証を実施

■ データの可視化を実施し、利用者のすそ野を広げる









■ 具体的な業務への活用シナリオを作成する 業務に活かせるユースケースを作成しテンプレート化

大手企業では既に実践しているデータ活用を、 中堅~中小企業に対しクラウドで提供

分析サービスの企画内容



EC通販事業者のPDCAサイクルを回すためのサービス

①プランを立案

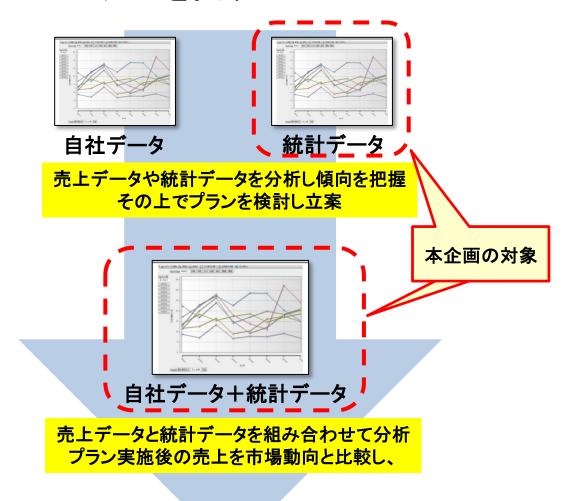
- マーケティングプラン
- 商品プラン など

②プランの実施

- ·広告宣伝
- ・新商品投入 など

③結果を検証

④対策を実施



利用する政府統計データ



■ 家計調査

全国の世帯の収入や支出、貯蓄・負債を調査し、社会・経済政策のための基礎資料。調査対象は全国の消費者世帯9,000世帯。

■ 小売物価統計調査

国民の消費生活上重要な商品の小売価格、サービス料金及び家賃を調査し、消費者物価指数等の物価を把握するための基礎資料。調査対象は約27,000の店舗・事業所(対象:商品の価格及びサービス料金)。

データ選定の理由

鮮度:月次でデータを取得

粒度: 比較的細かな品目までデータを取得

地域:全国の地域(都市)毎にデータを取得

結合:同じ品目・地域・期間(月)で、販売単価と購入金額の両方を把握

デモンストレーション

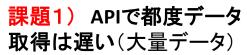


デモンストレーションをご覧ください



検証結果:課題と展望





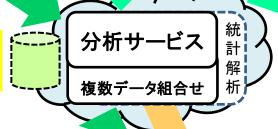
②キャッシュサービス にてレスポンスを改善





API連携

①APIで事前に 必要データを取得



課題2)

複数データの組み合わせ時に キー項目の整合を取ることが難しい

MDMや辞書のサービスとの連携

サービス提供

展望)

自社データだけでなく ソーシャルデータなど様々な データとの組み合わせも検討



展望)

統計解析手法の組み合わせなど、 判断の自動化も検証が必要

課題3)

分析結果をアクションとして 実施するサービスが必要

DM、メール配布、リコメンド etc.

エンドユーザー





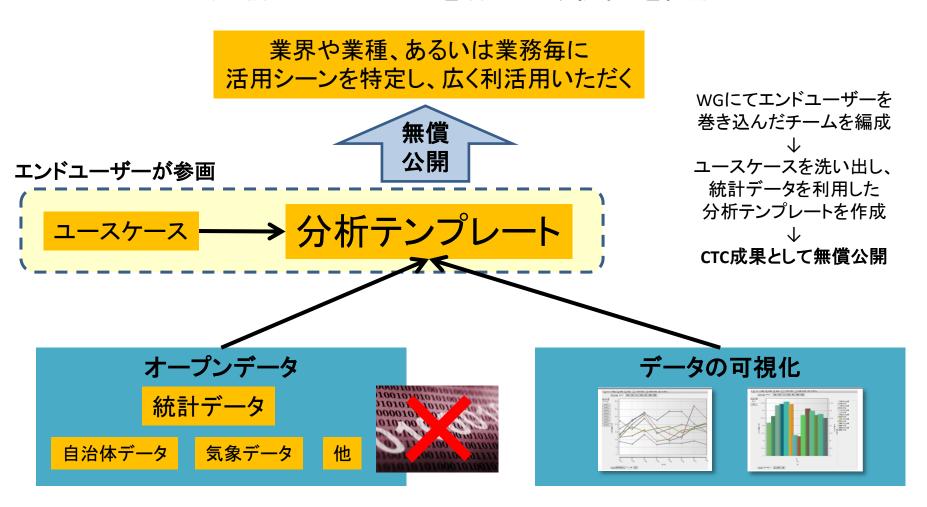
課題4)

そもそも、IT側だけの検証であり、 利用側の課題把握や検証が必要

今後の活動予定



エンドユーザーを巻き込み、具体的なユースケース~ 分析テンプレートを作成し、検証を実施



オープンデータを企業活動に活かし、クラウド事業化を促す

Surprise First!

オドロキが、世界を動かす。

吉田 守 yoshida.m@1st-hd.com

ありがとうございました